## LONG800\_1

れいわ じだい きゅうたいいぜん せいど しば せだい きら 2802: 令和の時代、旧態依然とした制度に縛られると、ゼット世代に嫌われますよ。

ひでんか けいあい 2803: フルビェシュフから戻ったウォールバーグは、妃殿下を敬愛しているのですね。

2804: ピイェサクの双子が 両 方 とも、チェルヴィニャーノの 勇 者 と賛美されました。

ほうふ ぶん 2805: 誓約書では、デャとデョ、およびテョが豊富な文がノルマですが、そろそろ限界っす。

 $\zeta_{OU_{2}\zeta}$  う きた あ ばい かえ 2806: ギュンツブルクで、ウルシェラに 屈 辱 を受けたなら、鍛 え上げ 倍 にして 返 しましょう。

しつれんちょくご にじゅうねん けいか 2807: 失恋直後から、ミキェティンが部屋に引きこもり、すでに二十年が経過しています。

2808: 鼓腹撃壌の世と言えど、ゴビャートは、ヴォルペードの火種を憂慮してます。

こうとうせつじょ せいたい うしな おんせいごうせい じぶん こえ だ 2809: 喉頭切除で声帯を失ったアジェだが、音声合成で自分の声を出せます。

しゅっこく はんざつ てつづ ようきゅう 2810: ピョッサスコから 出 国 するには、煩 雑な手続きをこなすことが 要 求 されます。

<sup>どんてん</sup>つづ き めぃ しょうしょう せっきょう 2811: ヌウォフェは、曇 天 が 続 くと気が滅入り、 少 々 のミスにネチネチ 説 教 しだす 712 人ですね。

2812: グラフィカルユーザインタフェースで、フェレットの尻尾をつかむゲームを かいはつ 開発してみました。

かつよう びょうが 2813: ウィクリフが、キャドを活用し描画したクウィッティオを、プロジェクターで投影する。

だいひょう どたんば ぎゃくてん つ はな みなぎ 2814: ラドヴリツァ 代 表 のギョズデが、土壇場で 逆 転 し、さらに突き 放そうと 漲 ってます。

しが  $\sharp$ るいちにちあそ び  $\hbar$  こ っ 2815: そりゃー、滋賀で丸 — 日 遊 べるなら、琵琶湖でブラックバス釣りがしたいですよ。

2816: 敵対する、ペトリューシカとグレッジョが手を組むとは、呉越同舟ですね。

ちゃめ むすこ ごじかん りゅう つか ちゃめ むすこ ごじかん も 2817: 龍 のパペットを使って、サライェヴォのお茶目な息子を、五時間ほどお守りします。

こうけつ じんかく 2818: ベニャミーノは高潔な人格で、悪友のトゥロウィツキーでさえ認めてます。 あくゆう

- さくりゃく そらごと 2819: ピトゥの 策 略 は空 言ではないが、シドゥウォの妨 害により、竜頭蛇尾に \* 終わりました。
- しゃこうば おもむ ゅうじん おお ちゅうぞう 2820: クォルスは、しょっちゅう社交場に 赴 くので友 人が多く、これから 鋳 造 に 行くそうです。
- にゅうだん せんしゅ なか ひときわひか かん 2822: ドラフトで 入 団 した選手の中で、ヴァーチュには一際光るモノを感じました。
- 2823: ウォータースポーツのウェイブパフォーマンスは、七 年 前 から 盛 んですね。
- 2824: あれは夕べのことで、ヴァプツァロフとヴォラヴォラが、常 時 険 悪 なムードでした。
- いや よかん てきちゅう こうずい さら まちじゅう けいしょう な 2825:嫌な予感は的中で、ポニャーノが洪水に晒され、街中で警鐘が鳴ってます。
- じしゃく きょくせい せきりょく そんざい じりき はっけん 2826: ファンヒュメルは、磁 石の 極 性 と 斥 力 の存 在を、自力で発 見できました?
- っ ことば にほんご な おどろ すく 2827: ピェが付く言葉は日本語に無いが、ピャやビャ、ミョやヒョも 驚 くほど少ないんですよ?
- ちご あめ なかはし まわ よくじつか ぜ ふる 2828: 稚児がバシャバシャと 雨の中 走り回り、翌日風邪をひき、ブルブルと震えてます。
- じじょ こよう かいきゅう かきね こ わ へだ せっ 2829: ヴェツォプは侍女を雇用し、 階 級 の垣根を超え、分け隔 てなく 接 しています。
- しゃくなげ すうひゃくしゅるい ほ こ べにいろ おお 2830: 石楠花には数 百 種 類 あり、ビェルグヴィンが惚れ込んだ、紅 色のものも多いです。
- 2831: ドゥルキェヴィチは、熱で魘される我が子を馬に乗せ、吹雪の中病院に向かいます。
- では、 くきょう でにゅうりょく こうみょう み 2832: どん詰まりの 苦境 だったが、ネデャルカの 誤入力 がきっかけで、光明 が見えました。
- うるしぬ かく ざいこぎ 2833: ドゥエニャスがデザインした 漆 塗 りの家具は、ベディッツォーレでも在庫切れですよ。
- たく けんせつ まか 2834: パドゥアにあるレゲーツィ 宅の 建 設 は、ピューピューチョーテインに 任 せてます。
- あぶら えんぶん あじ ぉ へ こうあん 2835: グェラッツィは、 油 そばの塩 分を、味を落とさず減らすレシピを考 案しました。

- 2837: リェーゴは切手を貼付し忘れ、チェリニャーレのヌーツォンに、  $^{bhC}$   $^{bhC}$   $^{bhC}$   $^{chC}$   $^{chC}$
- 2838: ドゥグォンのお母さんは、 夫 との死別後に、トゥンジェリからディニャーノへ
  いじゅう
  移 住 したそうです。

- 2841: 従順に作文すると、テュやフュは難しく、ミョやヒョなどは、

   できるでく かぎ 後続モーラが限られます。
- き なべ ふた あ こねこ いっぴきかく 2842: どこかでミャーミャーと聞こえるので鍋の蓋を開けたら、子猫が一 匹 隠れてました。
- ばくだん さくれつ ひんし じゅうしょう お 2843: オリジナルの爆弾が炸裂し、トゥクタミシェワは、瀕死の重 傷 を負いました。
- 2844: フードコートで、ニャシンベはかつ 丼 を、ネスビョーはマグロ 丼 をオーダーしました。
- <sup>ふちゃく</sup> 2845: ギスランツォーニのカーディガンに、ナポリタンソースが 附 着 し、シミになりました。
- 2846: チェルニョフツェに行く夢を焦がし、ドゥンビアはコツコツ 働 き続けたのですね。
- <sup>かた あわび</sup> 2847: カチカチに硬い 鮑 も、クェイヤーが煮れば、軟らかくフニャフニャになります。
- そだ せいしゅん とも す とも 2848: エドゥアールは、セミョノヴォで育ち青春を共に過ごした、かけがえのない友です。
- めいか てみやげ ろくねん さいかい は 2849: ピャネッツェの銘菓を手土産に、グレーツァーと 六 年 ぶりの 再 会 を果たしました。
- けんか たぜい ぶぜい われわれ すけだち 2850: イェジェイチャクの喧嘩が多勢に無勢なので、我 々も助太刀しませんか?
- かて るい み ごうせつ もくぞう や 2851: 過去に類を見ない豪 雪 で、デューイングの木 造 あばら家は、ぺしゃんこになりました。

- そけん うす ばか え ぬ しょくにん わざ く し いっぴん 2853: 素絹を薄っぺらいと馬鹿にするが、これは選り抜きの 職 人 が、技を駆使した 逸 品です。
- 2854: オリヴェイラは、ウィンドサーフィンで見つけたフィルムを、

- 2855: クィービーンとソービョーンを乗せたプロペラ機が、もうじきゴヴォーネに 着 陸 します。
- かぎ おんせいにんしき ひら あいことば 2857: この鍵は音声認識で開き、合言葉は、デャーテャーミューデョーです。
- しんしん れんま ぶどう き 2858: 心 身 を錬磨するなら武道と聞きますが、ザヴルチだと 何 が 習 えるか 調 べます。
- きしゃ の きてき おと おぼ 2860: ナギョワは、ジャドゥゴダで汽車に乗り、汽笛の音にノスタルジーを憶えました。
- げんぶ びゃっこ せいりゅう すざく きょうみ も ごげん しら 2861: ティトゥスは、玄武、白 虎、 青 龍 、朱雀に 興 味 を持ち、その語源を調 べてます。
- 2862: スティーヴのラノベの 大 略 は、異世界転生しても 平 凡 に死ぬ、身も 蓋 もないものです。
- った。 さくぶん っち 2864:後になるほど、ピャやフュ、ニョやミュなどを入れた作文が、辛くなってきます。
- ta の き 2865: ほら、せっかく羽を伸ばしてトゥファーラまで来たのだから、ラタトゥユでも食べましょ。
- 2866: ベッツァーリが指で刻むリズムから察するに、新曲は五拍子っぽいですね。
- たちじょうてき かんよう はい かんじょうむ だ 2868: パッキャオは、日 常 的 に 寛 容 ですが、スイッチが 入 ると 感 情 剥き出しになります。
- cばん まわ かれ めざ かつやく み **2869**: ファリニェスに出番が回り、彼はフォワードとして目覚ましい活躍を見せました。
- 55 いわゆる はぶ ょ ぉぼろ ぉぼ 2871: ラムズィの父は所謂ブローカーで、羽振りが良かったのは、 朧 げに覚えています。
- さい わかもの め っ そっせん ぜんせん おもむ 2872: ビョルンビーは、才ある若者の芽を摘ませまいと、率先して前線へ赴きました。

まち、ひ、さそ、だ。 2873: クロミェジージュの街の灯に誘い出され、アトゥバが夜な夜な彷徨っています。

まなむすめ ゆうかい しゅぼうしゃ つうわ ぎゃくたんち 2874: ヒュルゼンベックの 愛 娘 が誘 拐 されたが、首 謀 者 からの通話を逆 探 知 できました。 まなむすめ ゆうかい つうわ ぎゃくたんち

いちにち びょうけつ かいきんしょう のが 2875: シェルベッジアは、ラスト — 日 を 病 欠 し、皆 勤 賞 を逃してしまいました。

2876: ビェーリヤの戦略ミスで、デョルビルジンに被害を及ぼすとは、申し訳ありません。

ろく どりょく じつりょく いじ 2877: 碌な努力もせず実力を維持できちゃうのが、ヤシェニツァの凄いところです。

2878: ツベルビューラーは、 車 に轢き逃げされたが、ナンバーを覚えているそうです。

<sub>ぉ</sub> レクチャーが終わりました。

2880: 暦 上では冬だが、ここ数日のアイヒェンビュールは、

あたた ひ つづ ポカポカ 暖 かい日が続いてます。

 $\xi = 0$  なる  $\xi = 0$  なる まなこ  $\xi = 0$  なる は でギャレスに 苦 行 を強い、 逆 に 殺 しかけたそうです。

こうとう いた 2882: フォリニャーノの病院で、咽頭が痛むと伝えたら、ファイバースコープで けんさ 検査されました。

しょうばい つと 2883: 私 には、セコセコしたテュロスに 商 売 が務まるとは、思えませんがね。

さんぷず はんぴれい けいこう み たいすうじく かいきちょくせん ひ 2884: 散布図から反比例の傾向が見えたので、対数軸で回帰直線を引きましょう。

2885: 一昨日からキャメロンがぷりぷり怒ってたが、先程やっと機嫌が戻りました。

2886: ラッタナデェを慰むべく、年末はフベツォフと気晴らしに、

げきからりょうり た ある 激辛料理を食べ歩きます。

む が きょうち とお 2887: カザルグラッソに行くバスで酔ったので、無我の境地で遠くを眺め、耐えてます。

かいじょうほあん なりわい ていきてき みつりょうせん だほ 2888: シィエスは、海上保安を生業とし、定期的に密漁船を拿捕しています。

<sup>ゅうしゅう</sup> び かざ <sup>ょ とうあ</sup> な <sup>なんたい</sup> 2889: デュヴォーは 有 終 の美を飾り、ファンに胴上げされ、惜しまれつつ引 退 しました。

beta じっけん み むす beta ひょうたん こま 2890: ドーヴェルニュの 誤 った実験が実を結んだのは、まさに 瓢 箪 から駒ってやつです。

とし はな しんや ゆかた ね ある 2891: 年の離れたドックァとテュニスは、深夜のベテューヌを浴衣で練り歩きます。

な びひん 2892: ンガクゥートゥーが無くした備品は、ポッツァーリオ・エドゥニーティで見つかりました。

こうせき はんきゅう すその ひろ やく た 2893: パドゥレアヌの功績は、ペルシャヒョウ研究の裾野を広げる役に立ちました。

だそく べっさつしりょう み c うす 2894: 蛇足ですが、別 冊 資 料によると、アルツィニャーノでのビジネスは、見込み薄です。

るらくんしゅ 2895: 新たな君主はファブリッツィオになったが、どうやらパッツィーニは不服みたいです。

2897: フィレオフィッシュをレギュラーメニューから外すなんて、 自 ら顧客を  $^{\text{rti}_{\Delta}}$  手放すようなものです。

はつぶつ まいとしはいしゅつ とくしゅ 2898: 傑物を毎年輩 出する特殊なシステムが、ナヴァラスィーイスクにあります。

2899: トゥドゥラチェ殿、彼を知り 己 を知れば、百 戦 殆 からずでございますぞ。

きっこう なに お よ 2900: ミロシェヴィッチとシェヴケトのパワーは 拮 抗 しているが、 何 が起きるか読めません。

まし ご あっしょう よろこ いさ とっにゅう 2901: トニーニョは、教え子のチェーザレが 圧 勝 し、 喜 び勇んでリングに 突 入 した。

2902: ウェニャンは、明らかなオーバーワークで睡眠も削り、ノルマは成し遂げたが \* ほそ 痩せ細った。

かせん はんらん よき じぜん たいさく ていげん 2903: 河川の 氾 濫 を予期したロマニョーリが、事前の 対 策 をビュジョルドに 提 言 した。

2905: もしかして、レムニッツァーの御母堂は、スマートフォンとフィーチャーフォンを <<っ
 区別できない?

 $\delta$ 50ぞこ は るしゃなぶつ じっしゃ えが  $\delta$ 7906: ピャツァが 厚 底 ブーツを履き、盧遮那仏を 実 写 さながらのリアルさで 描く。

blook bloo

- $\lambda \xi \xi \xi \xi$  ひけっ ひけっ けいかくすべ くず 2908: ここは枝葉ではなく幹ゆえに、否決するとヴィドイェの計 画 全てが崩れる。
- つね め くば だれ そがいかん あた き つか うご 2909: シェニャフスキは常に目を配り、誰にも疎外感を与えないよう気を遣って動く。
- がいこく き わり あつか 2910: 外国ではレディファーストだとペッツィーから聞いたが、割とぞんざいに扱われた。
- 2911: リャザーノワは、国連加盟国に関する、統計データを精査する業務に携わる。
- 2912: ブトゥリムは、ジャーナルに掲載されたディオドトゥスのインタビュー記事を探し、 ま \* \* \* \* \* \* 真っ先に読む。
- ほんじつ おのおの つ めいし すべ か だ はっぴょう しれん 2913: 本日は、 各 でデャとデョが付く名詞を全て書き出し、 発 表 することを試練とする。
- ひじょうしき ふつう はてんこう とくちょう けっ ね 2914: シュトライヒャーは、非常識が普通で、破天荒が特徴だから、決して抜かるなよ。
- ざつ つく まんげきょう こども う 2915: ネヴシェヒルで、雑に作った万華鏡が、スヴォロヴォの子供たちにバカ受けした。
- 2916: ウィルソンは、たまには息抜きで疲 れを癒 さないと、過酷な 業 務 を ギブアップしちまうだろ。

- まった ちぃ c t か まもしろ す みち えら 2919: ピェテルは 全 く地位に 拘 らず、ギャバンと面 白おかしく過ごす道を選ぶだろう。
- 2920: ネマーニャが、ビギナーズラックで大穴を当てたことは、ヴィグッツォーロにまでった 伝わるだろう。
- g(ttn ひゃっ めいきゅう のこ しゅき 2921: ここから 北 西 に 百 キロほどで 迷 宮 があると、デュデャが残した手記にある。
- まてき さいこう こうぎょうきろく つぎつぎ ぬ か 2922: モーツァルトの魔笛は最高のオペラで、興行記録を次々と塗り替えた。
- えどじだい 2923: 江戸時代では、キリスト 教 は 邪 宗 として 禁 じられたことを、クィエトゥスが しら あ 調 ベ上げた。
- かいしゃ かいしゃ しょうらいゆうぼう しっしょく 2924: マルセリーニョの会社がコロナ禍で倒産し、将来有望なギャリティも失職した。

- かん おそ さい いど ほ しの 2925: かつてヒュダスペスを干ばつが襲った際、キャセールが井戸を掘り凌いだらしい。
- bh しら bh ふつふっ わ 2926: なーに、ヴィーツェプスクの件で調べたいことが、沸々と湧いてきましてね。
- $\frac{3\lambda\lambda n}{2927}$ : デェミードヴァは、噴火した山から 脱 出 し、ヴェルホフツォフに助けを求めた。
- とちぎ はたら たぼう て すんぜん 2928: 栃木で 働 くドゥブラヴコは多忙で、すでにキャパシティを超える 寸 前 である。
- じばくれい じょうぶつ あいがん じゅうしょく はら たの 2929: カマグェイは、地縛霊の成仏を哀願し、住職にお祓いを頼むことにした。
- き かぎ みかい ち かいこん なみたいてい 2930: ルトキェヴィッチのスピーチを聞く限り、未開の地を開墾することは、並大抵ではない。
- 2931: 作者未詳の書籍にプロヴォストが感動し、作者探しに生涯を費やした。
- れいねん こうすいりょう おお とうめん かさ か 2932: シャロフツィは、例年より降水量が多く、当面は傘が欠かせないな。
- たんじゅん ざつよう ごらく たいさ 2933: コテョーノチキンにとっては、 単 純 な雑 用も、娯楽と大差ないようでね。
- 2934: アナフィラキシーショックを恐れるシェーンフェルダーは、蜂を見るとギャーギャー騒ぐ。
- 2936: ゾンマーフェルトから 預かったメッセージを、フォリッツォに住むラムズフェルドに
  った
  伝えてくれ。
- でんしゅ しょけい じっ ざんこく けいばっ おも しかた 2937: 斬 首による処刑は、シャクゥノフにとって、実に残酷な刑罰だと思えて仕方がない。
- 2938: ヒェロニムの、届かぬ願いを込めた短冊は、七夕の笹に飾られている。
- 2940: ファピョンは、なまじ才に恵まれたので、我褒めが過ぎ、周 囲からも煙たがれる。
- ひら ひんしゅく か ひんしゅく か ひんしゅく か でまり フェー・ファレンスに、フォツィスが 欠 席 して 顰 麼 を買った。
- いね がいちゅう まも かくりつ 2942: アウグゥストゥフでは、稲を害虫から守るテクニックが確立している。
- えび ほたて くるま っ 2943: グウェンダルによると、ローゼンズウィーグは、海老と帆立のリングィーネを 車 に積む。

- が は ひつごひゃっとう きへい ひき ま てきぐん せんめつ 2944: 馬匹五 百 頭 の騎兵をポコニョーリが 率 い、あっという間に 敵 軍 を 殲 滅 させた。
- て で こうらい そしょう たか 2945: グローバルスタンダードに照らすと、ゴディーニョの行為は、訴 訟 リスクが高 すぎる。
- がわ きんべん さむ めずら あさって あたた よほう 2946: モタグァ川の近辺は寒いが、珍しく明後日は暖かいって予報なんだぜ。
- 2947: ファーヴルが 金 と 暇 に飽かして、ファミコンソフトを全て 集 めると言い出した。
- しんにちは とくしゅ わしょく ちょうたっ 2948: デュラントは、どちらかといえば親日派で、特殊ルートで和食を調達する。
- っょ うえ かいぶつ た 2949: キウェテルは強くなったが、上にはミュリグや、ブローニュなど怪物が立ちはだかる。
- $v_{t}$   $v_$
- だれ おそ やみ はんざいそしき かんぶ ばっこ 2951: ステュワートヴィルでは、誰もが恐れる、闇の犯罪組織の幹部が跋扈している。
- きぎょう はたら ひろう ちくせき たぉ 2952: ブラック企業で働き、疲労の蓄積でぶっ倒れても、ニュースにはしてもらえまい。
- $\mathbb{C}^{\mathbb{C}^{2}}$  ない  $\mathbb{C}^{\mathbb{C}^{2}}$  になった  $\mathbb{C}^{\mathbb{C}^{2}}$  になっ
- いろ くさき はなばな かこ やわ 2954: スノクァルミーで、色とりどりの草木や花々に囲まれ、ストレスが和らいだ。
- しがつ なんびゃく ざいこ き ちかぢかほじゅう 2955: 四月には、何 百 もあったファックスの在庫が切れかけるので、近 々 補 充 しなければ。
- でつがくしゃ こうにん す くちぞ 2956: 哲学者のアースィフは、ウィーブを後任に据えるよう、ブリュヌトーに口添えした。
- ま ば ひかくてきすく くがつ は そうじ かんりゃくか じっし 2958: 落ち葉が比較的少ない九月は、掃き掃除を簡略化して実施する。
- たくじ おく しょばい す しっぱい す 2959: ヴァトロスラヴが逐次メールを送ってくるので、エドウィンは失 敗 せずに済む。
- きんりん もり きぎ あいだ す こも び ふさわ ひかり さ 2961:フェイゾーリオ近隣の森では、木々の間を透いた、木漏れ日に相応しい光が差す。
- ひょうりゅうしゃ い ぎょくじ おぼ もの はこ 2962: 漂 流 者が言うには、スタザルクェルフィから、玉璽と思しき物を運んでいたそうだ。
- きたな かたづ はなたば かざ ば 2963: 汚 いテーブルを片付け、ティアウィッチの花束を飾れば、インスタ映えしますよ。

- くがつ ぎゅうにゅうはいたつ ほ さ 2964: 九月は、 牛 乳 配 達 の補佐にティッドウェルを付けるので、一時間は早く \*\* 終われるだろう。
- ばってき さんぴ おれ けつい そんちょう 2965: ブラッドフォードの 抜 擢 には賛否あるが、俺 はシェバの決意を 尊 重 する。
- してんのう 2966: 四天王といえば、アレッツォ、マニャーニ、ブトラゲーニョと、ギャレットで決まりだな。
- どうりょう まわ たほう よそうがい おんけい こうむ 2967: 同僚のファズィルに振り回されるが、他方で予想外の恩恵を被ることもある。
- も はがね たて ざんげき つよ いかずちぞくせい かんつう むりょく 2968: ヘギョが持つ 鋼 の盾は、斬 撃に強いが、 雷 属性は貫通し無力となる。
- \*ぼえがき こうおつへい つか わけわ おも 2970: ブリュッセルとの 覚 書 に、甲 乙 丙 を 使 っても、訳分からんと 思いますよ。
- ちか たか じむしょ もう 2971: マジでシュテッフェンは、地価が高いポルトブッフォレに、事務所を設けるつもり?
- 2972: ファブリーツィは、夜景を見ながら、お気に入りのパイ包みフカヒレスープに、 したづつみ う 舌 鼓 を打つ。
- べんじょ こわ みずびた さっきゅう しゅうりぎょうしゃ よ 2973: 便所が壊れ水浸しになったので、早 急 に修 理業者 を呼ばなければ。
- ひがし い そこ ぬま の こ 2974: パニェヴォから 東 へ行くと底なし沼があり、テステューが飲み込まれかけた。
- $\zeta$ にがら ゎ ぉとな  $\zeta$ ちかず すく  $\beta$ よう ひ 2975: お国柄か分からぬが、ジェネシスが大人しく口数も少ないのが、妙に引っかかる。
- 2977: イェミェリャーンは、ジニョクの背信に絶望し、友が差し伸べた手を掴む きりょく な 気力は無かった。
- へん LTい あいだがら いけん 2978: グイドゥッチのピッツィカートは変だと、師弟の 間 柄 のクッツェーが意見した。
- にほんご なら わり ふく ことば すく 2980: ミョとピャとビャなど、日本語で習う割に、含められる言葉が少ないモーラもある。
- いきょう ち き ひびはちじかんはたら 2981: ピッツォフェッラートから、異郷の地に来たウェヴゲニーは、日々八時間働く。

ぜんしん ごと ま かれい ちゅうがえ み 2982: ベルタニョッリは、全身をバネの如く曲げた、華麗な宙返りを見せた。

がくもん ごくい いた したづ ぉ ²び 2983: スピッツァーは、学 問の極意に至る下積みを惜しまないが、それでも厳しいだろう。

こうしじま おりもの こんらん りょう った 2984: 格子縞の織物だと混乱するから、チュウェにはチェック模様と伝えてくれ。

2985: ミリェノヴィッチが企画した、街のどこからでもワイファイを使えるサービスが始まる。

こっかこうむいん ほうきゅう ひく なげ てんしょく けんとう 2986: 国家公務員のガブラヒウォットは、 俸 給 が低いと 嘆き、 転 職 も 検 討 している。

2987: ツィッピーは、フォークボールのフォームをチェックして磨きをかけ、成績を伸ばした。

 $\frac{3\lambda}{2988}$ : ヴォイツェフは、ピーヒャラ笛を吹きながら、三 秒 に一回懸垂をしている。

じゅうりょく しょう おし 2989: さて、それでは 重 力 が 生 ずるメカニズムを教えるので、しっかりメモを取るように。

2990: いがみ合ってたフラニョとプガチョフが和睦したが、これこそ雨降って地固まるだな。

とちじせん いっぴょう いこう あらた はくひょう とう 2991: ジュニョンは、都知事選でナムギャルに 一 票 の意向を 改 め、 白 票 を投じた。

もくぜん きゅうきょ はっせい くじゅう み ひょうじょう み 2993: フィニッシュを目前に急遽トラブルが発生し、苦渋に満ちた表情を見せた。

じせだい きん ね あ あっとうてき ぞうひょう しが 2994: 次世代の筋トレに音を上げなかったイエシェーは圧倒的で、雑 兵 など歯牙にもかけぬ。

みち きゎ もの じゃま はい ろくじかん びょうき なぉ 2995: 道を窮めた者は、あらゆる邪魔が入っても六時間で病気を治せる。

じて げんめつ せきべつ 2996: ヒューマニストのウォルシュは、ある事故で幻滅し、ヒューマニズムと惜別した。

2997: フォンサルツァの四つの孫は、ピュレグミが無いとすぐぐずるので、常備してる。

ぜつみょう じき あらわ ようぎしゃ かんよ 2998: 絶 妙 な時期にひょっこり 現 れたビエリツァが、容疑者に関与してないとでも?

カカ はんらいまょ かんれきいわ ていばん かいだん で 2999: 赤いちゃんちゃんこは、本来魔除けで還暦祝いの定番だが、怪談にも出てくる。

けさ しばふ ねころ くも かず しちじかん かぞ 3000: フュルベールは、今朝から芝生で寝転がり、雲の数を七時間も数えてる。